

2024年12月27日

YACかわら版 528

風をみる

今年の12月25日は風の強い日でした。強い風が各地で独特の姿を見せています。①

A カナリア諸島には、サハラ砂漠（さばく）から、カリマと呼ばれる濃い煙霧（えんむ）がやってきました。ランサローテ島とフェルテベントゥラ島にむけて、鮮明な砂漠の塵（ちり）の流れが確認できます。①

B クロアチアとイタリアの間のアドリア海に強い北東の風が吹いています。この地方ではパグ島等等と大陸との間の細長い海域を中心にボラ（ボーラとも）風が有名です。南東のパグ島周辺は雲の下ですが、広範囲に波の筋がみえます。

晴れの日に北東の山地上空の冷たい風が斜面を下り、強烈な風が吹き抜け、海面の波が筋になり、衛星画像では筋に見えます。船舶の航行も危険なそうです。②

C 日本周辺はクリスマス寒波でした強い冬型の気圧配置では、大陸から伸びる筋状の雲のひまわり画像が天気予報で紹介されていますが、今回は東日本を南東にのびる筋雲が目立ちました。日高山脈の北東海上にはカルマン渦のような姿も現れました。③

「砂漠の塵」「海の波」「雲の流れ」等によって風の動きを実感できた12月25日でした。

